

# エビスラップタイムアタック I

## 公式通知 No.1

### 1. 使用するピットについて

大会当日に使用するピットは、別紙のピット割り表をご確認ください。それ以外の場所は、スポーツ走行参加者が使用します。

### 2. 参加受付

参加受付には持参物を準備の上、サーキット事務所までお越しください。

持参物：①参加受理書 ②JAF ライセンスカード（クローズドクラスを除く）

③運転免許証 ④感染症対策申請書 ⑤不備があった場合、指摘されたもの

### 3. ゼッケンナンバー

受付にて配布いたします。車検の時間までに両サイドに貼っておいてください。

### 4. 車検

時間内に係員がピットに行き、出張車検を行います。その時計測器もお渡し致します。計測器は、落ちないようにしっかりとガムテープなどで留めてください。

### 5. 使用タイヤについて

①下記のタイヤの使用は禁止します。 \*太字は2022年追加になったものです。

メーカー	ブランド	名 称
ブリヂストン	POTENZA	<b>RE-12D、RE-07D、RE-11S</b>
横浜ゴム	ADVAN	<b>A08B、A021R、A032R、A048、A050</b>
住友ゴム工業	DIREZZA	<b>02G、03G、D93J、94R、β02~10</b>
トーヨータイヤ	PROXES	R888R
柴田自動車	RYDANZ	<b>R03RS、R33RS</b>
日本グッドイヤー	EAGLE	<b>RS SPORT V3</b>
ピレリ	P ZERO	TROFEO R
クムホ	ECSTA	V710
ナンカン	Sportnex	AR-1、 <b>CR-S</b>
ネクセンタイヤ	N FERA	<b>SUR4G、SportsR</b>
ハンコック	Ventus	<b>Z214、TD Z221、R-S4 Z232</b>
フェデラル	595	<b>RS-RR、RS-R、FZ-201</b>
アキレス	ATR	<b>SPORT123、ATR-K SPORT</b>
フージャー	DOT ラジアル	<b>A6~7、R6~7</b>

\*タイヤメーカーが公道走行を目的で製造したものとします。

\*銘柄は今後変更や追加がある場合があります。

\*上記以外でもラリー・ジムカーナ競技タイヤは使用できません。

②タイヤに1周つながるタテ溝が1本以上あるものを使用してください。

③必要な排水性能を有するものを使用してください。

④レース終了時に溝が残っていることが必要です。

⑤ホイールアーチのいかなる部分とも接触してはいけません。

### 6. ブリーフィング

指定された時間にドライバー本人が出席してください。やむを得ない理由で遅刻又は欠席する場合は、事務所に申告してください。無断で欠席した場合はペナルティーの対象となる場合があります。

### 7. フリー走行（無料）

**10時よりフリー走行**を設けました。走行参加は自由です。走られる方は手続きなどありませんので、時間になりましたらコースインしてください。走行時は、ゼッケンと計測器をつけてください。

### 8. スタート

①スタートは、原則ゼッケン順で行います。

②コースインはピットロード出口から車両の間隔をおいて1台ずつコースインします。

### 9. リタイヤ

競技中に競技参加を中止する場合は、明確に意思表示を行い、その旨競技役員に申し出てください。

### 10. 計測

計測は、競技車両が最初にコントロールラインを横切った時より開始となり、最終コントロールラインを横切った時に終了となります。

### 11. 順位の決定

①2回の走行で計測されたベストタイムの速いものを上位とする。

\*天候による路面コンディションの変化は考慮しない。

\*1回目みの走行で競技会が成立した場合は、その時のベストタイムが採用される。

②ベストタイムが同タイムの場合は、セカンドタイムの速いものを上位とする。

③セカンドタイムが同タイムの場合は、ベストタイムを先に計測したものを上位とする。

④③で決定出来ない場合は、エンジンの排気量の小さいものを上位とする。

⑤①～④で決定出来ない場合は、競技会審査委員会の決定による。

### 12. 競技会終了後のフリー走行（無料）

競技会参加者なら自由に参加できますので希望される方は、時間になりましたらコースインしてください。計測器を装着していれば個人タイムを走行終了後にお渡します。

### 13. その他

この競技会は、JAF 国内競技規則とその付則および FIA 国際スポーツ競技規則とその付則に準拠します。